

## 2021 年度県士会会費について

一般社団法人宮城県作業療法士会  
会 長 大 黒 一 司  
事 務 局 長 畑 中 一 枝  
財務担当理事 中 塩 加 久 子

会員の皆さまにおかれましては、新年度がスタートし新たな気持ちで、ご活躍のことと存じます。日頃より県士会活動にご協力を賜り、深く感謝申し上げます。昨年度は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大により日々の活動に大変ご苦労されたかとお察しいたします。

さて、2021 年度の県士会の会費について、会員の皆さまにお知らせ申し上げます。2020 年度の県士会総会において、2021 年度の会費について「今年度の研修会の実施状況によって次年度の年会費減額を希望します」「コロナで研修会活動や、県士会活動が減っているため、県士会費の一部返金か又は、来年度会費の減少が必要なのではないかと思えます」との質問がありました。この質問に対して「2020 年度の活動と予算の執行状況により検討します」と総会において回答をさせていただきました。

2020 年度第 7 回理事会（3 月 17 日）において決算（暫定）状況の報告を受け、2021 年度会費について審議いたしました。

2021 年度の会費は、10,000 円（例年通り）とさせていただきます。

2020 年度の事業は COVID-19 の影響により一部縮小や中止となりましたが、開催方法を工夫しながら概ね例年通り実施することができました。尚、県士会主催の研修会等は参加費を無料としました。その結果、2020 年度の決算（暫定）は、収入の 80% の支出でした。2020 年度決算（暫定）を踏まえて、2021 年度の県士会費は 10,000 円（定款施行規則 4 条 1 に定める）とし、引き続き県士会主催の研修会・学会の参加費を無料といたします（2021 年度）。

### 会費を例年通りとする理由

#### 1) 2021 年度の県士会主催の研修会・学会の参加費無料の実施

- ・ 2020 年度に引き続き県士会主催の研修会・学会の参加費を無料とします。但し、日本作業療法士協会が参加費の徴収を指定する研修会、厚生労働省指定臨床実習指導者講習会については、対象外とします。
- ・ 2021 年度の事業は例年にそんな色なく計画しています。

## 2) 2020年度の事業の実施状況（研修会等）

2020年度の事業は開催方法を工夫しながら概ね例年通り実施することができました。研修会等の事業は参加費を無料にしたことで、参加費収入は0円でした。

- ・ 教育部主催の研修会は15回、臨床実習指導者研修会6回（うち5回は養成校と共催）をすべてZoomで開催、参加費を無料としました。
- ・ 第21回宮城県作業療法学会も参加費を無料としました。
- ・ 事業部はOTフェスタをZoomで開催、委託事業を実施しました。

## 3) 2020年度の決算（暫定）

県士会主催の研修会の参加費を無料としたため、繰越金を除く収入は当初予算では11,965千円でしたが、20%減の9,448千円となりました。支出は、7,517千円で収入の80%した。

### （1）収入

- ・ 県士会主催の研修会及び県学会等を無料にしたことで、研修会及び県学会等の収入予算は1,745千円でしたが、決算では0円でした。その結果、繰越金を除く会費収入と事業収入等は、当初予算では11,965千円でしたが、20%減の9,448千円となりました。

### （2）支出

- ・ 繰越金を除く単年度決算の支出は7,517千円で、収入9,448千円の約80%の執行率でした。研修会及び県学会等は、すべてZoomで開催したことにより、会場費は当初予算より約300千円少ない支出となりました。
- ・ 理事会をはじめとしたほとんどの会議がZoomで行われたことにより、旅費交通費の支出は当初予算の2,117千円から114千円でした。すべての部局で0円か大幅に少ない支出となりました。他方、Zoomによる会議の日当を改定したことにより、日当の支出が増えました。

2021年4月5日